

4月23日(土)、地震後初めて熊本港へ外貿コンテナ船が入港します

【概要】

4月14日に発生した平成28年熊本地震により、熊本港と韓国の釜山港を結ぶ外貿定期コンテナ航路が運休しました。

これを受け、国土交通省と港湾空港技術研究所からなる調査団が現地に入り、施設の緊急調査を行うとともに、熊本港においてもガントリークレーンの点検等を行い、この結果を踏まえ、九州地方整備局と熊本県が連携し、4月21日までに応急復旧を終えました。

この結果、4月23日(土)から、熊本港における外貿コンテナの取扱が再開されることとなり、被災地域の産業活動の復旧に資することが期待されます。

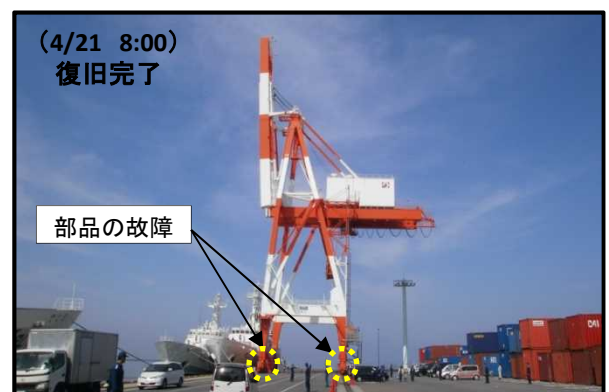


<復旧状況(臨港道路)>



<復旧状況(ガントリークレーン)>

・部品の故障によりクレーンの動作不能。(4/15確認)



【問い合わせ先】

- ・熊本県土木部港湾課 田畑、弓削
Tel: 096-333-2512 Fax: 096-387-2461
- ・国土交通省九州地方整備局港湾空港部港湾計画課 鮫島、甲斐、鈴木
Tel: 092-418-3358 Fax: 092-418-3037